栽培情報１１月号
～大豆の収穫について～

令和８年 11 月2日
JA みづま
久留米普及指導センター

現在、本年産大豆は葉の黄化・落葉が始まっており、昨年より成熟期が遅くなることが予想されます。ほ場の状況を観察し、下記を参考に適切な収穫を行いましょう。

【収穫時期の目安】

目安	方法
カラカラ音	莢を振り「カラカラ」音がするようになってから**７～１０日後**
茎の分離	茎の下部（１～３節の間）を折って分離した日

※収穫は晴れた日の**午前１０時～午後５時**に行いましょう。



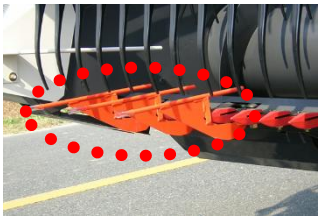


【汚損粒の低減対策】

原因	対策
雑草、青立ち株	ホオズキ等の雑草や青立ち株の水分により、収穫した粒が汚れるため、収穫前の抜き取りを徹底する。
収穫時の土かみ	倒伏ほ場では土かみのリスクが高まるため、丁寧な作業を心がける。土かみが発生した場合は、速やかにコンバインのエンジンを止めて、清掃する。
大豆の茎の汁	早刈りせず、適期に収穫する。熟れムラがある場合は、刈り分けなどの対策をとる。

【収穫ロスの低減対策】

倒伏による収穫ロスの低減対策として、リフターキットの装着があります。１条につき２～３本を刈歯前部に装着することで、倒伏した大豆を引き起こし、地際から低い位置で収穫することができます。



⚠ 農作業安全 ⚠
コンバインの操作者･補助員は**互いの場所**に注意し、事故防止！
ほ場への進入、走行、積み込み時などは**バランス**に注意し、転倒防止！

